

栄北 だより議会

書 山崎琉渚（鳥取中央育英高校1年）



コナンの砂像も作れる

「砂の聖地」に

特集① 高校生議会	2
12月定例会	7
町政 ここを問う	11
特集② これが栄北くるぼく会館だ	18

北栄町議会

検索

<https://www.e-hokuei.net>

No.

77

令和8年2月

にしむら りせい 議員 西村 李世 議員

『大栄分館リニューアル』

問 大栄分館リニューアルを機に利用者の減少や年齢層の偏りへの対策は。新しい名称やSNSでイベントの紹介など情報発信で親近感の増進を。

町長 若い世代の声を参考に利用層を拡大したい。身近に感じてもらえる施設にするため町民の意見を伺い、愛着のある名称を検討し、情報発信に取り組む。



いとう かいと 議員 伊藤 魁仁 議員

『防災対策の整備』

問 円滑な避難のため外国人向けの防災ピクトグラムや多言語表記の標識の設置、及びLINEなどICTの活用は。

町長 外国語は英語表記だけで一定の理解を確保可能と考え、現状のピクトグラムとの併用を継続したい。LINEは難しいが、ICTを活用し情報伝達の精度を高めたい。



のひろ ゆき 議員 野廣 優妃 議員

『女子寮生活への支援』

問 安全で快適な寮生活のため、通学路に街灯や防犯灯を。第二の故郷と感じてもらうため家庭的な温もりを感じられる「ふるさとホーム制度」の制定を。

町長 安全確保のため、防犯灯3基の設置を令和8年度年度当初予算で計画。地域愛育成の制度はとても重要だが、早期の実現は難しい。隠岐高校の実例を参考に検討する。



こしの はるひと 議員 越野 陽仁 議員

『快適な公民館を』

問 住民の憩いの場である公民館にリラックス器具やセキュリティ対策が施されたWi-Fi環境の整備計画は。

町長 椅子やソファは令和8年度年度当初予算に計上。Wi-Fi整備の予算も確保し、通信の暗号化等で利用性と安全性両立を段階的に進める。



ふくみつ あおり 議員 福光 蒼里 議員

『男女平等な社会へ』

問 町では男女の役割の意識調査を行ったか。町の男性職員の育休取得率は。向上のための具体策と、町内事業所への普及施策は。

町長 意識調査は令和3年に行った。育休取得率は本年度100%。制度の周知等で取得しやすい職場環境を目指す。また、取得を応援する事業所に支援を行っている。



ひばら かい 議員 日原 快 議員

『体験的学習等休業日』

問 県中部の小中高生が、その休業日にふるさと館やコナン通りを回るためポスター等を配布しては。本町にも体験的学習等休業日の導入を。

町長 既存のポスター等に加えSNSで多角的に情報発信し、多くの小中高生を呼び込みたい。
教育長 その休日は趣旨に沿った効果に疑問があり、導入は考えていない。



はしもと けいじゅ 議長 橋本 佳樹 議長



令和8年1月26日に高校生議会が開催されました。鳥取中央育英高校生が地域探求を基に、北栄町の問題について「議員」として町に提案をぶつけました。

はしもと つばさ 議員 橋本 大翼 議員

『観光地に人力車』

問 観光スポットが点在する町内に、移動に便利な「人力車」は。運転は育英の寮生。観光客との間に交流が生まれ関係人口が増えるのでは。

町長 斬新なアイデアだが繁忙期の人員の確保、観光の知識や接客技術、事故の可能性等多くの事前準備が予想され、寮生の運転は極めて難しい。やるなら例として京都などのを参考にできるかも。



とくやま てん 議員 徳山 天 議員

『砂の聖地へ』

問 新ふるさと館にビーチバレー等のサンドスポーツもできる大きな砂場を作り、コナンの砂像も作れる「砂の聖地」としてこの町の新しい魅力を。

町長 整備予定の芝生広場は来館者の憩いの場として各種イベントを行う計画。砂像は面白い提案。ビーチバレーコート設営は難しいが、町内の各イベントなどで砂丘地の魅力を発信したい。



しお りょうたろう 議員 塩 涼太郎 議員

『コナンで郷土愛を』

問 高校の運動会で実施した「名探偵リレー」を各地区や小中学校で行い、町民が一体となった行事にして郷土愛を育てては。

町長 地域と学校の運動会は事情が異なる。幅広い年代の参加は競技内容の精査が必要。

教育長 その思いを小中学校で直接プレゼンしては。各学校行事への高校生の関わりは意義深い。



まつばら しょうた 議員 松原 匠汰 議員

『温泉とサウナ』

問 ふるさと館の跡地に温泉とサウナは。観光客の滞在時間を増やし、コナンのPRや観光業や町の活性化に役立つのでは。足湯でもどうか。

町長 この施設は農業や地域文化資源の保存と展示のため、国の補助金で整備されたもので施設の本来の目的に合わなくなる。温泉の掘削や維持管理費を考慮すると、設置はできない。足湯は面白い。



▼北栄町議会 前田栄治議長 コメント

高校生議員全員が、再質問や再々質問をするなど客観的な根拠をもって自信に満ちた口調で発言をし、町長から令和8年度の予算化や前向きな対応などの答弁を引き出していました。高校生の将来と地域の発展が期待できる大成功の議会となりました。たくさんの時間を使って準備をしていただいた関係者の皆さまに感謝を申し上げます。

▼鳥取中央育英高校 山田史子校長 コメント

本校の地域探究では、生徒自ら課題を見つけ解決策を練ることで主体性と郷土愛を育みます。そして生徒たちは「高校生議会」にて一年間の学びを形にしました。この活動を温かく見守ってくださる町民の皆様深く感謝します。



ながた ひかる 議員 長田 光 議員

『異世代との交流』

問 高齢者施設での和太鼓の演奏が、入居者の喜びと、自分たちの自信になった。小中学校の発表会と敬老会の共同開催は。

町長 共同開催は各自治会や学校の理解が必要で難しい。敬老会等で和太鼓の演奏による活動は地域の世代間交流に重要と考える。

教育長 学校行事とのかねあいで、開催は困難と考える。



はまもと るか 議員 濱本 月華 議員

『規格外の野菜で』

問 フードロス削減のため規格外の農作物で商品開発を目指す。町の取組は。町による農家と学校のコーディネートは。

町長 規格外の野菜は各生産者が道の駅の直売所の活用や福祉施設への提供を行い、商品開発には支援制度がある。具体的な活用の提案があれば関係者と連携する。



高校生インタビュー

高校生議会を終えての感想を聞いてみました。



はまもと るか 濱本 月華さん (左) ・ ながた ひかる 長田 光さん (右)

- 緊張しましたか？
はまもと 濱本さん：緊張しました。
ながた 長田さん：リハーサルがあったのでそれほど緊張はしませんでした。
- 質問をしてみてくださいか？
はまもと 濱本さん：予想していた回答が返ってきて、再質問、再々質問ができてよかったです。
ながた 長田さん：答弁が自分の思っていたものと違って、再質問が一つしかできなかったのですが、自分の聞きたい答えを引き出したのでよかったですと思います。
- 今回の経験はどこかで活かそうですか？
はまもと 濱本さん：自分から質問したり、答えを聞いて次の質問を考えたりすることができたので、活かせる場面はたくさんあると思います。
ながた 長田さん：これからボランティア活動もしようと思っているので、いろいろな人から話を聞く時に役立つと思います。

はしもと けいじゅ 橋本 佳樹さん (議長)

- 終わって一言お願いします。
不安を感じていましたが本番は練習していない場面も含めて無事終わって良かったです。
- 議長としての体験はどうでしたか？
全体を見渡して円滑に進行させる判断力や視野の広さを学びました。今後の生活に活かして行きたいです。



まつばら しゅうた 松原 匠汰さん

- 終わってどうでしたか？
緊張はしましたが、思ったことは言えました。
- 質問した感想は？
提案の実現は難しいと感じましたが、足湯のアイデアを認めて頂いたことは嬉しかったです。

ふくみつ あおり 福光 蒼里さん

- 堂々としたふるまいでした。やはり、生徒会長の経験が活きましたか？
いや、すごく緊張してました。あとから考えたら、もう少し再質問できたのに、とったりして。
- 全体の感想としては？
町長に直接質問して、回答をいただいたりって、そうそうできないことなので、すごくいい経験になりました。



とくやま てん 徳山 天さん

- やってみてどうでしたか？
部活より緊張しました。でも議員の皆さんにフォローしてもらって何とかなりました。
- リハーサルしましたか？
家族を相手に何度も。
- 3年生で頑張りたいことは？
ビーチバレーで今度こそ日本一目指します。



ひばら かつ 日原 快さん

- 質問してみてくださいか？
緊張しました。
- 答弁は思ったとおりでしたか。満足のいくものでしたか？
大体思ったとおりで、満足です。
- 議会についてのイメージは、議員を体験してみて、これまでと変わりましたか？
真剣に議論している堅いイメージだったが、割と普通に話していると思いました。



追跡 あの質問は怎么样了?

高校生SPECIAL!

【令和6年度 第11回 高校生議会】

『コナン君の変声機で大声コンテストを!』



問 【砂澤香乃 議員】



答 【手嶋町長】

『観光客の声を集めるイベントを』
▶北栄町は観光地でもある。観光客や住民の声や思いを集めるため「コナン君の変声機」を使った大声コンテストを実施しては。その大きな声が、住民自治や観光業の促進に役立つのでは。

『開催を検討したい』
▶イベントの開催は難しくないと思う。行政や観光の関係者が審査員を務めるなら、参加者の北栄町への要望や熱い思いを取り入れ、町の発展に役立てることも可能。開催に向け検討したい。

…そして「変声機」は使えなかったが

令和7年8月24日 北栄砂丘まつりで「大声コンテスト 開催実現!」

- ▶なんと、その議会終了わずか7カ月後の「北栄砂丘まつり」。町長の答弁通り「名探偵コナンなりきり大声コンテスト」が熱く開催されたのだ。
- ▶参加者は大人2人と小学生3人。服部平次の名セリフ「命には限りがあるから大事なんや」を叫んだ52歳男性が「一番声が大きかったで賞」を受賞。他にも「コスプレなりきってたで賞」や「JK好印賞」の受賞があった。実行委員会に高校の生徒や先生が参画し、ついに実現を迎えたのだ。
- ▶年々パワーアップしてくる高校生議会。目が離せません!



高校生が企画したチラシは、コレ!



白熱の大声コンテスト、次はあなたも…

©青山剛昌/小学館

物価高騰に生活支援 子育て応援に現金給付など 1月より

物価高騰対策 生活支援

問 斉尾 智弘

商品券は使用できる人と店舗が限定的。事業コストが少なく町民に平等な現金給付が有効では。

答 手嶋町長

諸経費の負担が多いが生活必需品の購入は可能。商品券は経済循環に重要な役割を果たす。

問 井川 敦雄

生活支援には、即効性のある商品券がふさわしい。ポイント付与に充当する交付金を組み込み商品券配布事業に一本化は。

答 手嶋町長

事業の目的が異なる。商品券は、住民生活に幅広く関わる買い物支援、ポイント付与は町内の消費喚起を促すもの。



問 永田 恭彦

チャージ額の上限が10万円では、手元にその金額が必要。町民への幅広い支援であれば、上限額の引き下げは。

答 清水産業振興課長

生活に余裕のある人だけの制度とは考えていない。飲食・理美容など、少額の利用も多い。

▼12月定例会を12月2日から18日まで開催。追加補正を含む一般会計補正予算案など11議案を原案通り可決。追加補正は生活支援のための子育て応援に加え、生活応援事業、町内消費拡大事業など(左表)。▼副町長の再任を同意。また下水道の分担金制度が見直され、4月から徴収されなくなる(16ページ)。

緊急補正：『物価高騰対策 生活支援事業』

- 生活応援商品券配布事業
 - 北栄商品券を配布：町民1人10,000円。総額約1億4000万円。
 - 有効期間は今年7月末(配布開始済み)。
- 子育て応援事業
 - 対象：令和7年9月分の児童手当受給者、または今年3月末までに出生した子の保護者。
 - 1人当たり振込額：20,000円(振込開始済み)。総額4400万円
- 町内消費拡大事業
 - ほくほくカードのポイント付与：ポイント総額2000万円。
 - チャージはカード1枚に10万円まで、20枚のポイント付与。
 - 3月開始。ポイント有効は今年8月までの期間限定。

請願・陳情 委員会審査結果

請願・陳情件名及び提出者	担当委員会	委員会採決	委員会の意見
衆議院議員の定数削減に反対する請願 提出者：平和・民主主義・豊かな暮らしをめざす鳥取県の会 代表世話人 村上俊夫	総務教育常任委員会	採択	定数削減法案に対する熟議がされていないため。
保育所等に対する社会福祉施設職員等退職手当共済制度の公費助成の継続を求める意見書の提出を求める陳情 提出者：鳥取県の保育を考える会 代表 石井由加利	総務教育常任委員会	採択	安定的に良質な保育を提供していくためには保育士の処遇改善が必要で、そのための公費助成は不可欠である。
保育士配置基準の引き上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書提出を求める陳情 提出者：鳥取県の保育を考える会 代表 石井由加利	総務教育常任委員会	採択	保育士等職員の負担を軽減し、子どものいのちと安全を守るため、保育士増員が急務である。
町営風力発電所の9号機の早期運転停止と解体撤去を求める意見書提出採択についての陳情 提出者：東新田場 風車影響連絡会 代表者 磯江篤男	民生経済常任委員会	不採択	「北条砂丘風力発電所」譲渡等に関する調査特別委員会が進行中であり、その推移を注視するため。

請願・陳情の討論

衆議院議員の定数削減に反対する請願

〈反対〉 斉尾議員

この請願が提出された時期の内容と現在議論されている内容が違うので意見書が的外れなものになる。

〈賛成〉 長谷川議員

国民的議論が不十分のまま、削減幅や期限を与党が事前に決め、合意できなければ自動削減とする手法は拙速かつ乱暴である。

保育士配置基準の引き上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書提出を求める陳情

〈反対〉 中山議員

保育士配置基準の引き上げに対する経過措置を撤廃することは、子どもの命と安全を守るために有効である一方で、受け入れ可能な園児数の縮小につながる恐れがある。経過措置の撤廃時期には慎重であるべき。

町営風力発電所の9号機の早期運転停止と解体撤去を求める意見書提出採択についての陳情

〈反対〉 井川議員

特別委員会を設置し調査、検討を進めている。その結果を踏まえて結論を出すことが町民全体の利益になる。

〈反対〉 斉尾議員

事故や故障に対しては今までの管理方針を受け継げば十分対応可能。耐用年数は会計処理における償却期間であり寿命ではない。

〈賛成〉 長谷川議員

健康被害を訴える住民を無視して運転を継続することは自治体の役割に反する。また、今後開通を迎える自動車道との距離は接近しており、重大事故につながる危険性がある。

〈賛成〉 油本議員

町は関係者の同意が取れない風車については譲渡しない方針とあり、今回の陳情は地元自治会からのものである。

質疑あれこれ

大栄体育館 仮設工事

問 前田 栄治

仮設電気工事を行う理由は、キュービクルから大栄分館へ直接給電できる本体工事が可能ならば、この工事は不要では。

答 渡辺生涯学習課長

中央公民館大栄分館新築工事に伴い、キュービクルから直接体育館へ給電するための一時的に行う工事。本来の図書館を経由した給電系統に戻すための撤去費を、この仮設工事費と一緒に大栄分館本体建て替えの電気工事費に含めた方が安価と判断した。



解体中の大栄分館

放課後等デイサービス

問 中山 功一

障害児通所給付金が、毎年この時期に補正予算で計上されている。放課後等デイサービスを年度途中から使い始める理由は。

答 鹿島福祉課長

年度当初予算は毎回前年と比較し計上している。途中からの利用は、学校や子ども園など現場の理由が必要が生じたと考える。

地域活性化企業人事業

問 斉尾 智弘

その事業の内容は。

答 中野企画財政課長

それぞれの得意分野を活用し、若者や地域の人を巻き込んだ、地域の拠点づくり。

問 永田 恭彦

旧中央保育園の、具体的な活用方法は。

答 中野企画財政課長

当時のまま残っている3部屋を

活動の拠点とする。企業人たちがDIYで壁・床等を改修した。



…つどいの場に



空き家が変身…

副町長の選任

問 永田 恭彦

再任の具体的な理由は。

答 手嶋町長

まだ完了していない大きな事業が残っている。しっかりと補佐して頂きたい。

問 井川 敦雄

この4年間の実績の評価と、今後に期待する役割は。

答 手嶋町長

関係人口政策はじめ、その手腕を高く評価している。次は子育て支援や福祉政策のトップとして、しっかりと対応してほしい。



2期目もよろしく

ここを問う

12月定例会では、10人の議員が一般質問を行いました。

ページ	質問者	質問事項	その他の質問
11	中山 功一	リチウムイオンバッテリー	予防接種助成、道の駅ほうじょうの活用
12	斉尾 智弘	診療所誘致	各種証明書のコンビニ交付、物価高騰対策
	油本 朋也	お台場地域の今後	
13	中井 宏衛	鳥獣害対策	こども誰でも通園制度
	養原美百合	自治会活動の課題と対応	
14	井川 敦雄	ふるさと納税	孤立死対策
	永田 恭彦	脱炭素事業の進捗状況	
15	河本 文哉	ふるさと納税	水害対策
	長谷川昭二	物価高対策	
16	秋山 修	法人税割の超過課税	青山剛昌ふるさと館入館料の消費税
		追跡！あの質問どうなった？	

【お知らせ】傍聴さ〜ん いらっしゃい！（令和8年3月定例会会議の日程 ▶ 3/3~3/24（22日間）
*日程は変更になる場合があります。最新の情報はホームページなどでご確認ください。

賛否分かれた！結果どうなった

【議案等】

件名	議案に対する賛否												賛成	議決結果	
	永田	中井	山下	中山	河本	井川	養原	奥田	秋山	油本	斉尾	長谷川			
令和7年度北栄町一般会計補正予算（第6号）歳入 令和7年度北栄町一般会計補正予算（第7号） 令和7年度北栄町介護保険事業特別会計補正予算（第2号） 令和7年度北栄町大栄歴史文化学習館特別会計補正予算（第2号） 令和7年度北栄町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	歳入1億1946万円 歳出1億1946万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	歳入2億1749万円 歳出2億1749万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	原案可決
	歳入166万円 歳出166万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	債務負担行為168万円 （令和8年度分広告料）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	歳入92万円 歳出92万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
令和7年度北栄町水道事業会計補正予算（第1号）	収益的支出1157万円 資本的収入333万円 資本的支出4400万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	北栄町放課後児童クラブ等集会所の設置及び管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
	工事請負契約の締結について（青山剛昌ふるさと館新築工事（展示室の内装工事））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
北栄町放課後児童クラブ等集会所の設置及び管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決
債権の放棄（水道料金）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	原案可決

【請願・陳情の結果】

件名	請願・陳情に対する賛否												賛成	議決結果	
	永田	中井	山下	中山	河本	井川	養原	奥田	秋山	油本	斉尾	長谷川			
衆議院議員の定数削減に反対する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9	採択
保育所等に対する社会福祉施設職員等退職手当共済制度の公費助成の継続を求める意見書の提出を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	採択
保育士配置基準の引上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書提出を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	採択
町営風力発電所の9号機の早期運転停止と解体撤去を求める意見書採択についての陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	不採択

※ ○：賛成者（前田議長は採決には加わりません。）

激論！！ 賛否あり

令和7年度北栄町一般会計補正予算（第7号）

〈反対〉 養原議員

「生活応援商品券配布事業」と「町内消費拡大支援事業」の実施手法は、「きめ細やかに、速やかに公平な支援」という本来の目的が十分に反映されていない。

〈賛成〉 中山議員

商品券配布、子育て応援により、個人に対しての支援がすばやく行われる。また、ほくほくカードポイント付加という消費拡大支援において法人に対する支援を行うと同時に、支援額以上の効果を狙っている。法人支援は個人支援にもつながっており、評価できるものである。



町長 町の窓口へ持参を

リチウムイオンバッテリー
膨張バッテリー
処分方法は

中山

バッテリーを搭載した機器の発火事故が起きている。
① 危険についての住民への情報提供は、膨張してしまい、電気店で回収してもらえないバッテリーの処分方法は、町民の命、健康を守るために、処理方法の周知の強化を。

町長

① 町内における事故は起きていない。使用中のリスクに対する周知は十分とは言えず、注意喚起の強化が必要。
② 町の窓口へ直接持参いただきたい。耐火性のあるペール缶にて保管のうえ処分をしている。
③ 広域連合で回収方法を協議中。詳細が決まり次第、周知を図っていく。



正しい取り扱いを

診療所誘致



さいお ともひろ 齊尾 智弘

町長 考えていない

積立金の流用を

町長 由良宿から一般内科の医療機関が無くなって数年が経過した。町では2000万円を積み立てて基金を作り診療所誘致を目指しているが、実現していない。北条砂丘風力発電所の撤去費用に積み立てている約12億円の基金を流用し、診療所誘致を進めるべき。

町長 診療所誘致のため上限2000万円助成の制度を作ったが、進んでいない。昨年度、県2分の1助成の制度ができた。議会の承認が必要だがこの制度を活用し上限5000万円に増額したい。財源に風力発電所の撤去に積み立てている基金の流用は考えていない。



早く診療所を

お台場地域の今後



あべの ともやす 油本 朋也

町長 具体的には何も

どうする

町長 近年中に「青山剛昌ふるさと館」が出てゆく「大栄歴史文化学習館」と、築30年を超える「道の駅大栄」。これまで町の発展に大きく貢献してきたこの地域を今後どうする。

①空っぽになる「大栄歴史文化学習館」の今後
②屋根がはがれ、床がきしむ「道の駅大栄」
③コナンたち移転後の由良台場地域の将来像

町長 ①施設整備に活用した国庫補助事業の趣旨に添い運営する予定だが、まだ具体案はない。老朽化した「道の駅大栄」の移転も選択肢の一つ。



どうなる…

鳥獣害対策



なかい ひろえ 中井 宏衛

町長 検討中

処理施設の確保をの

町長 ①鳥獣の生息数と被害の実態は把握できているか。
②町内に鳥獣駆除チームを増やすための今後の取り組みは。
③駆除チームが増えた場合、負担軽減のための処理施設の確保は。

して共同の埋設処理施設の整備を検討している。

自治会活動の課題と対応



みのほら みみ 原 美百合

町長 自治会に合った支援を

住みやすい地域に

町長 ①男女共同参画の視点による担い手不足の解消への取り組みと自治会への波及効果。
②自治会長会での課題認識と意見交換の状況。コミュニティ機能低下・危機管理への影響を踏まえた町の支援策について。

町長 ①研修会等で理解促進を図る。自治会役員選出で男女共同参画の視点が浸透しつつある。今後も女性登用や柔軟な役割分担の好事例を発信していく。
②防災体制などの実践事例を共有している。地域のコミュニティ維持・活性化にむけた支援策の充実を図る。

町長

①イノシシは町内の丘陵地帯に生息していると認識する。9月までの被害状況は被害面積60㌥、被害額約100万円となっている。
②令和6年度から「農作物を守る農業生産組織支援交付金」事業で取り組んでいる。引き続き研修会などで事業の普及を進める。
③埋設場所の確保や埋設作業が捕獲者の負担となっているので、情報収集を



イノシシとったド

自治会活動の課題



高齢化・担い手不足

参加者少ない

男女共同参画視点不足

危機管理



町長 10億円

ふるさと納税 本年年度の 目標は

井川

① 令和4年度8億1300万円、令和5年度8億7900万円、令和6年度7億9800万円のご寄付をいただきましたが、町内の方が他の自治体へふるさと納税をして、住民税を控除したことによる実減収額と経費を差し引いた実際の町の収入額は。

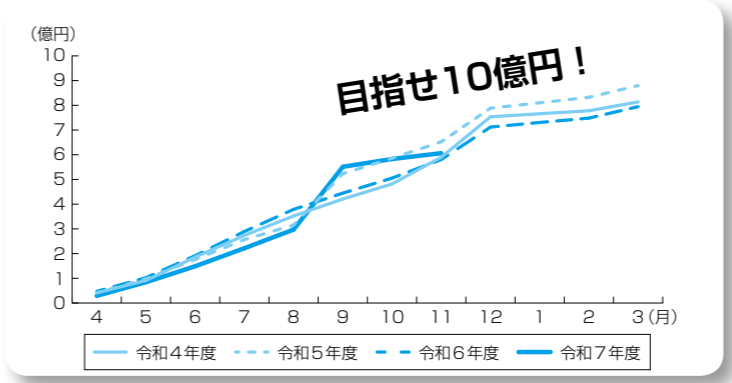
② 現地決済型ふるさと納税の導入は。

③ 本年度のふるさと納税の目標額は。

町長

多くの方々に北栄町を好きになってもうい、応援していただけるように取り組み、結果として寄付額の増加につなげていきたい。

① 令和4年度3億9000万円。令和5年度4億2500万円。令和6年度3億7000万円。



② 検討する。
③ 10億円を目指す。

脱炭素事業の進捗

民間での 取り組みは

町長 制度の周知に努めている



永田

脱炭素先行地域の採択や中央公民館大栄分館のZEB基準による建て替えなど、行政の取り組みは一層の進展が見込まれている。その一方で、民間の取り組みの進展状況について。

① 本年度の創エネ・省エネ補助金事業の活用状況

② 補助利用がない民間の取り組み状況

町長

① 10月末時点で、省エネ改修11件、創エネ設備設置17件。

② 創エネ設備の設置、高効率空調・LED照明への更新等、相談や報告などを通じて状況把握に努めている。

今後も相談対応や制度情報の提供などを行っていく。



取り組みの拡がりに期待

ふるさと納税の返礼品

もっと バラエティを

町長 ルールに沿って検討する



河本

ふるさと納税の返礼品開発について伺う。

① コナン関連の返礼品をより積極的に開発しては。

② 町民とふれあえるような「体験型返礼品」の拡充を図っては。

③ 農家と商工事業者などの異業種間でアイデアを共有できる場を設けては。また、ランキングなどのデータを開発に役立てては。

町長

① 総務省のルールに沿って検討したい。

② 養蜂や長芋掘り体験は提供予定。他にもフルーツ狩り体験など拡充する。

③ 意欲ある事業者さん同士をつなげ、アイデアを共有できる場の設定を進めていきたい。データは必要に応じて関係者と共有するなど活かしていきたい。



もっとコナンの返礼品を

物価高対策

暖房費・水道料・ 農家などの支援は

町長 国の交付金を活用



長谷川

物価高で「生活が苦しい。苦しくなった」という声が多くある。今年度の物価高騰対策は、年金暮らしの高齢者など対象とならない人が多くある。

暖房費への支援など、次年度の物価高に対する支援対策として、今年度の対策を継続するとか、水道使用料の軽減や農家などへの支援は。

町長

今年度、町では令和6年度から引き続いて住民税非課税世帯や子育て世帯、事業者へと、幅広く支援をしている。

今回、追加配分される重点支援地方交付金の活用では、示されている推奨事業メニューに沿った生活者の支援を考えている。

次年度以降も、国の交付金を活用した支援を行っていきたい。



節約もそろそろ限界

どうなる風車 譲渡 or 撤去

町の重大事案に関し、責任ある議決のため『特別委員会』を設置

その理由!

この3月定例会でその決断が迫られる。即ち譲渡か撤去かの議会の判断により町の今後10年が大きく左右されるこの案件に関し、様々な思惑と実情が交錯する中で議会側は必要な情報を収集し可能な限り理解を深め、各議員が説明責任を果たせる議決を行うため、昨年11月この特別委員会を設置した。

その活動!

今年1月に、風車による健康影響を研究する学識経験者を講師にオンラインで意見を交換。科学的かつ客観的な事実に基づく講義を受けた。さらに、この委員会は懸念される風車と自動車専用道路との間隔などに関し各分野の専門家に知見を求め議員の知識と理解を深めながら、令和8年度の当初予算を審議する3月定例会に向け活動している。



20年間町のシンボルだった風車どうなる...

講師：梅木千真 先生

物理学・環境科学を専門とする元東北大学助教で、現在は特定非営利活動法人「ヤマガタ未来塾」の代表理事であり、佐賀大学医学部客員研究員の科学者。

「風力発電と健康影響～分かっていること・分かっていること～」をテーマに、持続可能で健全な再エネ導入を促進するために、また風力発電事業の社会的信頼と受容を担保するためにも、まだ謎に包まれている「風車病」の実態を究明し救済に取り組み、超低周波音と健康被害の実態を明らかにすることを目指し医師と共同研究している。



梅木先生より

- ▶ 専門的な内容ではあったが非常に本質的な質問が多く、議会として「十分に理解したうえで判断しよう」という真摯な姿勢が強く感じられる場でした。
- ▶ 北条町議会の取り組みは他の自治体にとっても大いに参考になる事例だと思う。

町長 現行のまままで



法人税割の超過課税 解消の予定は

秋山

総務省が毎年公表している決算状況によると、令和5年度には町民税の法人税割に超過課税分で675万4000円計上されていることについて伺う。

- 1 いつから、どのような経緯で始まったのか。
- 2 税率は何割か。
- 3 超過課税分を財源として、どのような事業に使っているか。
- 4 来年度以降解消する予定はないか。

町長

① 超過課税は、地方分権のもと安定的な財政運営を図るために、合併前の旧北条町、旧大栄町で採用され、現在まで続いている。当時の具体的事情は定かでない。

- ② 合併時の平成17年に14・7割、平成26年に12・1割、令和元年に8・4割に引下げられている。
- ③ 自主財源、一般財源として歳入に計上されているので、特定事業に使われているわけではない。
- ④ 税制改正、他町村の動向などを検討しながら考えるが、令和8年度は現行のまましていく。

追跡 あの質問はどうなった?

○下水道事業受益者分担金

令和7年6月定例会

問 中山功一

大栄地区と北条地区の賦課基準が異なっていることが、ミス発生の原因になっている。合併後20年たっているのになぜ統一できないのか。見直しては。

答 手嶋町長

職員の理解度を高めることに重点を置き、ミスが発生しない体制を構築するよう、見直しを含め検討をする。



令和8年4月1日より、現行条例を廃止し、受益者分担金は徴収しないこととする予定。

これが
「大栄くるぼく会館」だ!
 みんなで名前を決めたんだ



～ 黒ぼくの大地にたくましく育つ～

放課後児童クラブ等集会施設(大栄くるぼく会館)が、
 大栄こども学級のこども達が安心・安全に活用できる施設・
 多目的集会施設として、ついに完成!

こだわりポイント

青と白を基調とした、爽やかな外観

バリアフリー構造・多目的トイレ設置等、すべての人に使いやすい構造

耐震性に優れ、水害に強いRC造(鉄筋コンクリート造)なので一時避難所としても安心・安全!



すてきな施設を
 ありがとうございます!
 ございます!



テラスもあって
 うれしいな



広くて
 たのしいな

静かに勉強できる部屋が
 あってうれしいです。



近くなって
 よかったです。
 自由に遊べる部屋が
 あってよかったです。
 校庭にすぐに行ける
 のもうれしいです。



選挙では
 投票所としても
 使用しました。

ありがとう

中央公民館 大栄分館



子どもたちからの感謝状



食生活推進員



子どもたち

昭和46年に建てられた大栄分館が、来年生まれ変わります。

50年以上の間、調理室や図書室、講座や作品展示など、多くの町民でにぎわいました。

新しい大栄分館は「交流を育む未来につながる町の拠点」というコンセプトのもと、キッズスペースや図書館とつながるデッキ広場など解放感あふれる設計になっています。



建設当時（昭和46年）



完成予想（令和9年）

ありがとう集会

大栄分館ありがとう、きょうならの会



もっと若い人たちも使えるといいな！

西村李世 高校生議員（詳しくは3ページ）

編集後記

1月6日に地震がありました。1月中旬に積雪がありました。災害はいつ来るかわからないだけでなく、猶予を与えてくれません。だからこそ普段からの備えが大切です。

個人レベル、家族レベル、ご近所（互近助）レベル、自治会内でのレベル、自治会レベル、近隣自治会とのつながりレベル、町全体としての備えなどがあります。協力体制を整えつつ、命を守る事が重要です。

防災意識を高めるためにも、ぜひご家庭で話をしてみてください。その話が地域を守ることに第一歩となります。

(功)

発行責任者

議長 前田 栄治

編集委員

委員長 河本 文哉

中山 功一

永田 恭彦

中井 宏衛

井川 敦雄

油本 朋也

長谷川 昭二



議会だより 北栄

令和8年
2月26日発行

77号

発行／北栄町議会 編集／広報広聴常任委員会 印刷／勝美印刷
 〒689-2292 鳥取県東伯郡北栄町由良宿4-23-1
 電話：0858-37-2445 FAX：0858-37-5858